



3月2日、新潟市・万代シルバーホテルで、2年ぶりに触れたあいつを行い、新潟県中央総決起集会を開催した。

はじめに、牧野会長が、「働く者の環境が厳しくなっているが、賃金は労働の対価であると同時に、経済や社会基盤を支える財源でもある。「底上げ」「底支え」による所得の向上と、社会基盤を支える中小企業や有期・短時間・契約等労働者の「格差是正」を実現すること、個人消費を喚起し、内需を拡大させていくことが不可欠。」と、今



小林一さん (運輸労連)



集会の前半には西村ちなみ衆議院議員からWebでウイルス禍における政治報告会も行いました

「新型コロナウイルスの患者を受け入れて最前線に働いている多くの仲間が、心身の疲労と張り詰めた状況で、今この瞬間も働いている。医療現場の多く

全力で取り組んでいく。」

医療部門共闘会議 田中 弥さん (自治労・新潟市職労) からは「新型コロナウイルスの患者を受け入れて最前線に働いている多くの仲間が、心身の疲労と張り詰めた状況で、今この瞬間も働いている。医療現場の多く



YouTubeチャンネル『連合新潟TV』チャンネル登録をお願いします！

の仲間には労働組合がない。労働組合が代弁者となって医療現場の実態や辛さを市民にも訴えていきたい。ウイルスに負けない！」と力強い決意が述べられました。また女性委員会 高橋奈緒美委員長はウイルス禍で顕著になった「家庭における性別役割分業意識」の問題や、女性が多い非正規労働者の格差是正を訴えました。

青年委員会 山田隆之委員長の集会アピール提案後、新潟地協 南場朋晃副議長の掛け声で、声は小さめで「新型コロナウイルスを食い止めた」「団結ガンバリ」を行いました。新型コロナウイルス感染防止の観点から、要請人数を絞ったた



田中文弥さん (自治労)

め、参加者は総勢87人。来年は大きな会場を埋め尽くして集会を行いたい。今回は残念ながら会場に収められなかった方に向けて、インターネットで生配信を行いました。YouTube「連合新潟TV」でその様子を見ることができ、また集会時に流した、春季生活闘争への「決意」「思い」「エール」などのメッセージ動画もアップしていますので、ぜひ「連合新潟TV」をご覧ください。

働く仲間の力と意思を集結して 2021春季生活闘争勝利！新潟県中央総決起集会を開催



高橋委員長 (女性委員会)

第13回推薦県議会議員懇談会を開催

連合新潟では、県議会開催前に推薦県議会議員と懇談会を開催しており、2月16日に2月県議会に向けた意見交換を行いました。

今回は、推薦県議会議員15人と連合新潟政治センター幹事15人で開催しました。連合からは、「2021年度連合新潟春季生活闘争方針」「新潟県への2021春季生活闘争に関わる要請」について提起し意見交換を行い、議員からは、考

え方や要請内容の背景について質問を受けました。その後、ウイルス禍における構成組織の現状や飲食店の現状などについて話しをし、

対策を再度お願いしました。今後働く者の立場から推薦県議会議員と連携し県議会へ意見提起していきます。



対策を再度お願いしました。今後働く者の立場から推薦県議会議員と連携し県議会へ意見提起していきます。

2月18日、官公部門をかわきりに、連合新潟では8つの産業部門別共闘会議(部門連絡会)が順次開催されます。書面決議やWeb併用など、開催方法は例年と違いもありますが、すでに終えた部門共闘会議では、2021年春季生活闘争の取り組みや、それぞれの産業課題や政策制度の取り組みなどが話し合われました。

春季生活闘争の取り組みでは、要求から妥結に至るまでの各組合の考え方や会社からの回答について共有をはかり、妥結に至っていない組合への参考となるよう意見交換がされました。

ウイリス禍ではありますが、「長時間労働の是正」「有給休暇取得率向上」「同一賃への対応」など、す

べつに働く者の立場に立つた働き方の見直し、および法令遵守への取り組みが求められ、春季生活闘争以降も継続した会社との協議も必要です。

「誰もが希望がもてる社会を実現！安心・安全に働ける環境整備と「底上げ」「底支え」「格差是正」で」のスローガンのもと、運動を粘り強く、確実に前進するようみんなで一緒に頑張っていくましよう。

医療部門共闘会議の様子

第92回
新潟県中央メーデー
日時 4月29日(木・祝)
Live配信会場：新潟東映ホテル

- #### 3月の主な活動
- 2日 医療部門共闘会議 2021春季生活闘争 新潟県中央総決起集会
 - 4日 新潟県商工会連合会要請
 - 5日 新潟労働局要請
 - 6日 第2回地協代表者会議 (にいがたユニオン 第27回定期大会)
 - 12日 流通部門共闘会議 新潟県要請
 - 13日 土曜相談会
 - 18日 新潟県社会保険労務士会要請
 - 25日 第5回四役会議
 - 27日 春季生活闘争 中小地場総決起集会
 - 30日 第5回執行委員会 (拡大闘争委員会)

連合新潟
ホームページ

行政・経済団体へ 春季生活闘争に関わる要請を実施



2月15日 新潟県経営者協会へ要請

そのほか、2月25日に新潟県中小企業団体中央会、



3月5日 新潟労働局へ要請

今年の経営者協会への要請は、2月15日に牧野会長が並木会長と1対1の要請・懇談を行い、3月1日に両事務局が意見交換を行う形をとりました。連合新潟の要請に対して、経営者協会からは「一律の賃上げや、引き上げの水準などは要請内容にそのままお答えすることはできないが、労使、そして社会が連携しウイルス禍を乗り越えることが必要である認識に違いは

3月4日に新潟県商工会連合会に要請を行いました。両団体には春闘要請に加え、地域活性化に向けた連合の取り組み「笑顔と元気のプラットホーム」の説明と協力要請、そして「ワークフル検定」の紹介も行っています。この後は、3月18日に新潟県社会保険労務士会へ要請を行います。



あいさつをする牧野代表

2月9日、立憲民主党へ要請を行い、ウイルス禍により社会経済活動の抑制が長期化し、さまざまな業種・業態で大きな影響が生じており、働く者の環境が日々厳しさを増していることから、働く者・生活者の雇用と生活を守るための取り組み強化について訴えました。

要請内容は5項目で「雇用調整助成金の特例措置の長期間延長」「雇用保険における基本手当の特例的に特定受給資格者及び一部の特定理由離職者の法定賃金日額・所定給付日数・給付率の引き上げ」「雇用保険でカバーされない失業者に対する求職者支援制度の周知・広報を強化」「住居確保給付金について、住居確保給付金の支給を受けて12ヶ月経過しても家賃を支払うことが困難な場合はさらに延長」「緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付について、新規受付期限のさらなる延長および償還免除の対象範囲を拡大」です。

また、ウイルス禍は国難であるため、超党派で臨んで行くべきと考え、自由民主党へも要請を行いました。

今後、働く者の立場から必要な対策を政党や行政へ要請していきます。

2月10日、勤労福祉会館で、連合新潟とコプクルで構成する新潟県・食と環境ネットワークの第14回総会が開催されました。

はじめに、牧野茂夫代表は「新潟県・食と環境ネットワークでは命の根源である『食・緑・水』などを含めた食料・環境問題などの課題について学習し、団体と連携し、解決を図ることを目的に活動を展開してきました。しかし、ウイルス禍により、食料需要の変化及び農業生産現場への影響が確認され、2021年度の活動方針、会計予算、役員体制が承認されました。

参加者からは、例年行っている体験型学習会について参加者から好評であることから、開催の拡大を検討してほしいと意見がありました。

今後も『食』と『環境』に関する活動をおこない、組合員とその家族への理解浸透に努めていきます。

2月9日、立憲民主党へ要請を行い、ウイルス禍により社会経済活動の抑制が長期化し、さまざまな業種・業態で大きな影響が生じており、働く者の環境が日々厳しさを増していることから、働く者・生活者の雇用と生活を守るための取り組み強化について訴えました。

要請内容は5項目で「雇用調整助成金の特例措置の長期間延長」「雇用保険における基本手当の特例的に特定受給資格者及び一部の特定理由離職者の法定賃金日額・所定給付日数・給付率の引き上げ」「雇用保険でカバーされない失業者に対する求職者支援制度の周知・広報を強化」「住居確保給付金について、住居確保給付金の支給を受けて12ヶ月経過しても家賃を支払うことが困難な場合はさらに延長」「緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付について、新規受付期限のさらなる延長および償還免除の対象範囲を拡大」です。

また、ウイルス禍は国難であるため、超党派で臨んで行くべきと考え、自由民主党へも要請を行いました。

今後、働く者の立場から必要な対策を政党や行政へ要請していきます。

2月9日、立憲民主党へ要請を行い、ウイルス禍により社会経済活動の抑制が長期化し、さまざまな業種・業態で大きな影響が生じており、働く者の環境が日々厳しさを増していることから、働く者・生活者の雇用と生活を守るための取り組み強化について訴えました。

要請内容は5項目で「雇用調整助成金の特例措置の長期間延長」「雇用保険における基本手当の特例的に特定受給資格者及び一部の特定理由離職者の法定賃金日額・所定給付日数・給付率の引き上げ」「雇用保険でカバーされない失業者に対する求職者支援制度の周知・広報を強化」「住居確保給付金について、住居確保給付金の支給を受けて12ヶ月経過しても家賃を支払うことが困難な場合はさらに延長」「緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付について、新規受付期限のさらなる延長および償還免除の対象範囲を拡大」です。

また、ウイルス禍は国難であるため、超党派で臨んで行くべきと考え、自由民主党へも要請を行いました。

今後、働く者の立場から必要な対策を政党や行政へ要請していきます。

2月9日、立憲民主党へ要請を行い、ウイルス禍により社会経済活動の抑制が長期化し、さまざまな業種・業態で大きな影響が生じており、働く者の環境が日々厳しさを増していることから、働く者・生活者の雇用と生活を守るための取り組み強化について訴えました。

要請内容は5項目で「雇用調整助成金の特例措置の長期間延長」「雇用保険における基本手当の特例的に特定受給資格者及び一部の特定理由離職者の法定賃金日額・所定給付日数・給付率の引き上げ」「雇用保険でカバーされない失業者に対する求職者支援制度の周知・広報を強化」「住居確保給付金について、住居確保給付金の支給を受けて12ヶ月経過しても家賃を支払うことが困難な場合はさらに延長」「緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付について、新規受付期限のさらなる延長および償還免除の対象範囲を拡大」です。

また、ウイルス禍は国難であるため、超党派で臨んで行くべきと考え、自由民主党へも要請を行いました。

今後、働く者の立場から必要な対策を政党や行政へ要請していきます。



新潟県内を回ります！

2月の労働相談キャンペーンにあたり、1月29日、2月25日の間、県内全域でキャラバンを実施しました。今回のキャラバンから新しく連合新潟の仲間に加わった「NEW街宣車」でのキャラバンとなりました。少し音が低くなりましたが、大きな声を出せるようになりました。

2月24、25日の2日間、全国一斉労働相談を実施し、LINEからの相談もあわせて受け付けました。

ウイルス禍ということもあり、多くの相談が寄せられ、本部集計で600件以上(内LINE相談は116件)相談が寄せられました。

連合新潟は、多くの働く人が抱える職場での悩みを解消するために今後も取り組みます。

2月の労働相談キャンペーンにあたり、1月29日、2月25日の間、県内全域でキャラバンを実施しました。今回のキャラバンから新しく連合新潟の仲間に加わった「NEW街宣車」でのキャラバンとなりました。少し音が低くなりましたが、大きな声を出せるようになりました。

2月24、25日の2日間、全国一斉労働相談を実施し、LINEからの相談もあわせて受け付けました。

ウイルス禍ということもあり、多くの相談が寄せられ、本部集計で600件以上(内LINE相談は116件)相談が寄せられました。

連合新潟は、多くの働く人が抱える職場での悩みを解消するために今後も取り組みます。

2月の労働相談キャンペーンにあたり、1月29日、2月25日の間、県内全域でキャラバンを実施しました。今回のキャラバンから新しく連合新潟の仲間に加わった「NEW街宣車」でのキャラバンとなりました。少し音が低くなりましたが、大きな声を出せるようになりました。

2月24、25日の2日間、全国一斉労働相談を実施し、LINEからの相談もあわせて受け付けました。

ウイルス禍ということもあり、多くの相談が寄せられ、本部集計で600件以上(内LINE相談は116件)相談が寄せられました。

連合新潟は、多くの働く人が抱える職場での悩みを解消するために今後も取り組みます。

2月の労働相談キャンペーンにあたり、1月29日、2月25日の間、県内全域でキャラバンを実施しました。今回のキャラバンから新しく連合新潟の仲間に加わった「NEW街宣車」でのキャラバンとなりました。少し音が低くなりましたが、大きな声を出せるようになりました。

2月24、25日の2日間、全国一斉労働相談を実施し、LINEからの相談もあわせて受け付けました。

ウイルス禍ということもあり、多くの相談が寄せられ、本部集計で600件以上(内LINE相談は116件)相談が寄せられました。

連合新潟は、多くの働く人が抱える職場での悩みを解消するために今後も取り組みます。

2月の労働相談キャンペーンにあたり、1月29日、2月25日の間、県内全域でキャラバンを実施しました。今回のキャラバンから新しく連合新潟の仲間に加わった「NEW街宣車」でのキャラバンとなりました。少し音が低くなりましたが、大きな声を出せるようになりました。

2月24、25日の2日間、全国一斉労働相談を実施し、LINEからの相談もあわせて受け付けました。

ウイルス禍ということもあり、多くの相談が寄せられ、本部集計で600件以上(内LINE相談は116件)相談が寄せられました。

連合新潟は、多くの働く人が抱える職場での悩みを解消するために今後も取り組みます。

2月24、25日の2日間、全国一斉労働相談を実施し、LINEからの相談もあわせて受け付けました。

ウイルス禍ということもあり、多くの相談が寄せられ、本部集計で600件以上(内LINE相談は116件)相談が寄せられました。

連合新潟は、多くの働く人が抱える職場での悩みを解消するために今後も取り組みます。

2月24、25日の2日間、全国一斉労働相談を実施し、LINEからの相談もあわせて受け付けました。

ウイルス禍ということもあり、多くの相談が寄せられ、本部集計で600件以上(内LINE相談は116件)相談が寄せられました。

連合新潟は、多くの働く人が抱える職場での悩みを解消するために今後も取り組みます。

2月24、25日の2日間、全国一斉労働相談を実施し、LINEからの相談もあわせて受け付けました。

ウイルス禍ということもあり、多くの相談が寄せられ、本部集計で600件以上(内LINE相談は116件)相談が寄せられました。

連合新潟は、多くの働く人が抱える職場での悩みを解消するために今後も取り組みます。

2月24、25日の2日間、全国一斉労働相談を実施し、LINEからの相談もあわせて受け付けました。

ウイルス禍ということもあり、多くの相談が寄せられ、本部集計で600件以上(内LINE相談は116件)相談が寄せられました。

連合新潟は、多くの働く人が抱える職場での悩みを解消するために今後も取り組みます。

2月24、25日の2日間、全国一斉労働相談を実施し、LINEからの相談もあわせて受け付けました。

ウイルス禍ということもあり、多くの相談が寄せられ、本部集計で600件以上(内LINE相談は116件)相談が寄せられました。

連合新潟は、多くの働く人が抱える職場での悩みを解消するために今後も取り組みます。

4月の自治体選挙 連合新潟推薦候補予定者



十日町市議会議員選挙
投票日 4月25日 (定数24人)
*投票日での年齢

滝沢 貞親
(たきざわ さだちか)
無所属 新人 61歳

東京、大阪、広島から人的支援として一週間の活動を行いました。連合新潟の活動が終了し、参加者は多くのことを学びました。

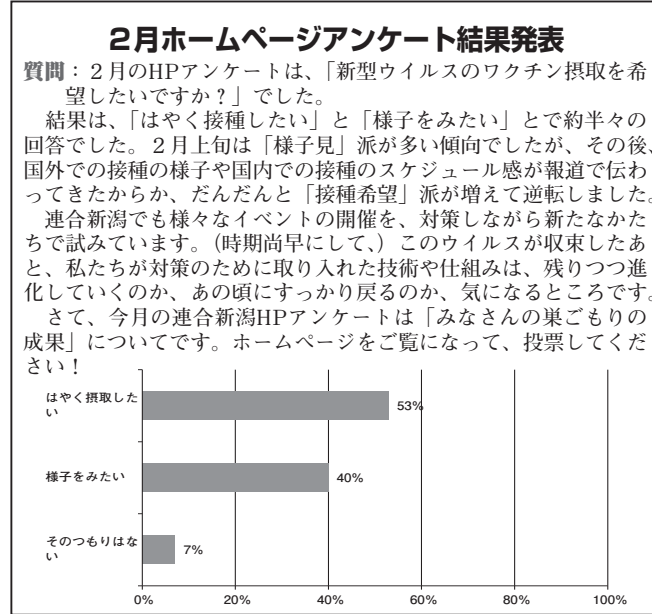
「つながろう」の合言葉で連帯の気持が生まれ連合の社会的運動となりました。

(ミノル)

東京、大阪、広島から人的支援として一週間の活動を行いました。連合新潟の活動が終了し、参加者は多くのことを学びました。

「つながろう」の合言葉で連帯の気持が生まれ連合の社会的運動となりました。

(ミノル)



誰もが安心して、ムリなく続けられる保障を。

新しくなった **こくみん共済**

「もっと多くの人が安心できる共済にしたい」と組合員の皆さまの声によって、こくみん共済は、さらにたくさんの安心が生まれた保障へ生まれ変わりました。

子育て応援！ お子さまのための総合保障

こども 保障タイプ

月々の掛金 **1,200円**

➔ 加入できる方 0歳～満17歳の健康な方

● 入院保障は最高365日分、日額1万円！
● 子育て・教育のエキスパートがサポートするサービス(こども相談室)をご提供！

入院・手術・先進医療など 医療に手厚い保障

医療 保障タイプ

月々の掛金 **2,300円**

➔ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

● 先進医療の保障は最高1,000万円！
● 入院保障は1日目から日額1万円保障！
※ 医療保障タイプ(20)の組合員

入院・病がい、死にまで 幅広くカバーする総合保障

総合 保障タイプ

月々の掛金 **1,800円**

➔ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

● 死亡保障は最高1,200万円！
● 入院は1日目から、日額は最高5万円！
※ 総合保障タイプ(20)の組合員

そのほかにも、備えたいリスクに合わせて、ラインアップから充実の保障を選べます。詳しくはリーフレットをご覧ください。

こくみん共済 NEWS

「こくみん共済 coop」は、原則を制約しない保障の提供と共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金をいれ込んで御座います。共済組合の共済組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済 全労済

新潟推進本部 (新潟県総合生活協同組合)

ろうきん マイカーローン

ネット割

インターネットからだけで！
金利引下げ！

ネットカンタン仮申込から
まずは！
新潟ろうきん 検索

ろうきん マイカーローンで生活応援

マイカーローン キャンペーン

1 4 30
2021 月 2021 金

「ネットカンタン仮申込」
経由で申込、期間中に
50万円以上お借入れ
いただいた方の中から
抽選で、
**合計80名様に 選べる
デジタルギフト**が当たる！

● 商品のお届け先は、日本国内のみとさせていただきます。
● 2021年5月に抽選を行い、賞品の発送をもって当選発表とさせていただきます。
※ 詳しくは店舗へお問い合わせください。

新潟ろうきん ☎0120-191-880 (受付時間 9:00～17:00)

● 休業日 月～金 祝日(振替休日含む) 5月3日～5日、12月31日～1月3日 ※ 1月4日、5日が土・日曜日の場合は休業日となります。